

ハーモニー



(第12号)

発行：下田市役所企画財政課 編集協力：男女共同参画社会の実現を目指す市民懇話会
電話 22 - 2212 FAX22 - 3910 メール kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

男女共同参画講演会「子育てと絵本と鳥の巣の不思議」が開催されました！

8月27日、市民文化会館で下田市女性の会主催の男女共同参画講演会が開催されました。絵本作家で鳥の巣研究家の「鈴木まもる」さんをお招きして『子育てと絵本と鳥の巣の不思議』をテーマにお話ししていただきました。

鈴木さんは、ホワイトボードに次々と猫や鳥、子どもなどのイラストを描きながら、絵本のこと、子育てのこと、鳥の巣のことを楽しく聞かせてくれました。また会場には、鈴木さんが集めた世界中の珍しい鳥の巣や自ら描いた絵本の原画が数多く飾られました。

来場した70人の親子は、命の大切さ、親子の絆、種の不思議などをしっかりと学ぶことができました。

～鈴木さん、素敵なお話、ありがとうございました！～



『大好評でした！託児サービス』



今回の講演会では、託児ボランティアを行なっている下田子育て応援隊「ぽっぽ」の皆様にご協力いただき、託児サービスを実施しました。託児には、1歳から2歳までの5人の子どもさんが訪れ、お母さんがお話を聞いている間、広い福祉会館の和室でのびのびと遊んでいました。

『お陰で楽しい講演会を十分楽しめました。』

という感謝の声に、スタッフの顔もほころびます。今回は、若いお兄さんもボランティアで参加しており、こうした活動が広がっていることを実感しました。

今後も、お母さんの“自分育て”のために、様々な場面でこうした「託児サービス」が広がっていくことを期待しています！

ハーモニーに関するご意見やご感想、掲載内容に関するご要望をお待ちしております。

下田市役所企画財政課 〒415-8501 下田市東本郷1丁目5番18号

FAX：0558-22-3910 メール：kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

子育て支援のために連携を！「下田子育てネットワーク」が立ち上がりました！

平成 20 年 5 月、下田市内の子育て支援に関する活動の連携を図るため、「下田子育てネットワーク」が設立されました。この組織には、市内で子育て支援に関する事業を行なっている団体が参加しています。

どんな団体が参加しているの？

民間団体：「遊・VIVA！」ネットワーク、下田子育て応援隊ぽっぽ、下田市社会福祉協議会
下田市地域福祉活動計画推進会
市役所：福祉事務所、健康増進課、学校教育課、企画財政課

どんな目的で作ったのですか？

少子化が進行する中で、「子育て支援の推進」が地域の重要課題であることが共通認識となっています。市内で「子育て支援」に携わっている組織、団体、個人が集まり、それぞれが持っている“人材”“情報”“活動”“サービス”を連携させて、大きな子育てネットワークを作ることを目指して設立しました。



いままでどんな活動をしてきましたか？

この会議は、平成 20 年 5 月に第 1 回目の会議を行い、組織を立ち上げました。以降、毎月 1 回の定例会合の中で、それぞれの情報交換や子育てに関する問題の検討、今後の活動のあり方などを話し合ってきました。



今後の予定を教えてください？

今年度の事業としては、静岡県の実施する子育て支援ネットワーク事業の指定を受けて、子育てガイドブックの作成、子育てネットワークイベントの開催、子育て支援に関する研修会の開催等を行なう予定です。

来年度以降も、お互いの得意分野を生かした事業を展開していきたいと考えています。また、これからも子育てに関する様々な問題や課題を出し合いながら、「子育て支援」という共通の目的に向かって一緒に考えていきたいと思えます。

ぜひ、皆様方のご参加もお待ちしています。



下田市が、安心して子どもを産むことができるまち、安心して子育てができるまちになるように、また子どもたちにとって楽しい思い出を持たせる故郷づくりに、みんなで取り組みたいですね。



輝いています！

有限会社スタイル 山田麻紀さん

今回紹介するきらり輝いている女性は、ミニカーショップ「スタイル」を経営する山田さんです。山田さんは、偶然知ったミニカーの魅力にはまり、インターネット等での市場調査を重ねたのち、静岡県内で「最低基本金規制の特例」第1号の適用を受け、ミニカーのインターネットショップを起業しました。現在も、毎日、商品の注文や発送、納入などに忙しい毎日を過ごされています。

《ご自分で起業することは意識していましたか？》

「自分の中で、常に事業を起こし、自分の能力を活かしたいという夢を持っていました。様々な仕事を経験するなかで、経験や技能、知識を積み重ねてきた結果として、自分の夢を実現するというチャンスが訪れたのだと思います。」



《ミニカー業界での女性の進出は？》

「ミニカーという世界はまだ男性のものという感じです。この世界での仕事も、まだまだ「男社会」と言えます。ただ、どこまでいっても私は「女」であり、「男」にはなれません。好きな世界に飛び込んだのですから、そこは性別ではなく、ミニカーが大好きな「私」で勝負しなければいけないと意識しています。でも最近は、展示会や商談会などでも随分と女性が増えましたよ。」

《結婚・出産を経て、子育て中とお聞きしましたが？》



「自営なので、どうしても時間や休みも不規則になります。幸いなことに、家族の仕事に対する理解が深いので、様々な形で協力してもらっています。思い切り仕事に打ち込みつつ、家族の温かさを感じることができる今の環境を作ってもらっていることにとっても感謝しています。でも、これから先、保育所や一時預かり、学童保育などにお世話にならなければならないので、少しずつ勉強していきたいですね。」

《これからの夢を！》

「経営者として、やはり会社を成長させていく（売り上げを上げていく）ことが目標のひとつです。それと同時に、“夢”を売る商売として、お客様に満足していただける店であり続けたいと思います。そのために、大好きな自動車やミニカーについて、もっともっと勉強していきたいと思います。また時間のある限り、他の経営者の方との交流も積極的に行っていきたいと思います。」



【取材後記】自分の夢を見つけ、実現に向けてひたむきにチャレンジしてきたご自身の歩みを、明るく前向きに語っていただきました。女性であることを認識しつつ、経営者であろうとするための壁を越えてきた自信が感じられました。これからも、経営とご家庭とご自分の良いバランスをとりながら頑張っていきたいと思います。

ご案内「遊・VIVA!」のお知らせ

11月22日、『一日児童館体験イベント「遊・VIVA!」&防災チャレンジランキング大会』が開催されます。皆様のご来場をお待ちしています。今回は、

テーマ:「遊・VIVA!」~^{あそぼう}遊防・^{まなぼう}学防~ in 下田小学校 として、
遊びながら、防災や防犯などを感じ、学んでいただきたいと思います。

日時 11月22日(土) 10時~15時

場所 下田小学校 体育館、グラウンド及び校舎2階フロア

内容 手作りコーナー 魔法の積み木カプラ 変身コーナー

ひよこルーム < 保育士、保健師等専門家による相談ができます。 >

防災チャレンジランキング大会

サバイバルご飯炊きコーナー 等

入場料 100円 < 大人・子ども(2歳以上)一律 >

持ち物 遊・VIVA!セット

《上履き&靴袋(記名) 水筒、手提げ》

1日遊ぶ人は、お弁当とシート

地震体験車とウニモグもやってくるよ!



徒歩や公共交通機関でのご来場をお願いします。

主催:「遊・VIVA!」ネットワーク

『第2次下田市男女共同参画基本計画』を策定しています!

下田市は、男女共同参画社会の実現に向け、平成16年に「下田市男女共同参画推進プラン」を策定しました。この間、市民懇話会の設置や情報紙の発行、託児ボランティアの創設などの新たな動きが生まれました。この現行計画が期間満了となることから、「第2次計画」の策定作業を実施しています。現在までに、アンケート調査や各種団体とのヒアリングなどを通じていただいた意見をもとに、計画案の検討作業を進めてきました。そして、この計画案に対する市民の皆さんの意見を聞くため、「男女共同参画基本計画策定委員会」を設置しました。この委員会は、市民の皆さんや各種団体の代表の方などの参画を得て、今後の男女共同参画事業の方針と一緒に描いていきたいと思ひます。この委員会で、来年1月頃まで検討をいただき、2月頃に新しい計画を公表させていただく予定です。



男女共同参画情報紙「ハーモニー」は、下田市役所ホームページでもご覧いただけます。

アドレス <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/> 下田市役所(Top 行政 男女共同参画)